



「五者連携でグランドアップ」

保護者の皆様並びに地域の皆様には、小国中学校へのご支援ご協力、誠にありがとうございます。

昨年度末から今年度にかけての新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休校期間中には、いろいろな面で、ご心配やご心労があったことと思います。

学校では、学びを止めることがないよう、

「今できることは今しよう。」

を合い言葉にして取り組んできたところです。

6月より、学校が再開されて、感染防止対策に心がけながら学習を進めているところではありますが、学校はどうしても密が起こりやすいところです。

「新しい生活様式」と言われますが、なかなか定着には難しい面が山積されています。

そんな中、7月の集中豪雨による災害が発生し、またも、2日間の臨時休校と2時間の遅延登校を実施せざるを得ないという状況でした。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。1日も早く日常に戻ることができるよう、心よりご祈念申し上げます。

こんな中ですが、生徒の成長のために、小国中学校の職員は力を結集して今後も取り組んでいく所存です。

「五者連携でグランドアップ」これが、今年の学校経営スローガンです。本校ホームページや、不定期に発行している校長室だより「凌駕」でもご紹介しておりますので、ぜひご覧ください。

校長 家興 修一

ウイルスに負けず頑張ってます！

いよいよ6月から授業が再開しました。はじめはひとクラスをA、Bに分け授業時間も短縮し、学校生活を送りました。生徒の中には、久しぶりの学校で疲れている生徒もいましたが、今ではマスク越しからでもわかるほど笑顔で元気に登校しています。また部活動も段階的に慣らし期間を踏んで、徐々に通常運転に戻していきました。生徒たちも、また同じ部活動生と活動することができ楽しそうにしていました。給食は、感染防止対策のため7・8年生はランチルームで、9年生はそれぞれの教室でと、密にならないようソーシャルディスタンスを確保し、話をせずに食事をしています。生徒一人一人が感染防止を理解し、しっかりと守っていることがよくわかります。



↑教室ではソーシャルディスタンスを保って勉強します。

新型コロナ感染症対策を万全に、ほこすぎ寮も再開！

小国中学校再開と同時に、中学校寄宿舎ほこすぎ寮も6月1日から再開されることになりました。再開にあたりシャワーの修繕、すぐに検温できる体温計の導入や、寮より1日1枚は各寮生に配布できるようマスクの確保など、感染症対策を万全に寮生活をしています。また、寮生活における感染症対策チェックリストを作成し、寮生全員で毎日のチェックと確認も行っています。

常時マスクの着用や、限られた人数での入浴などの制限はありますが、一つ屋根の下みんな仲良く、元気に生活しています。これからも感染予防を徹底し、同時にこれから熱中症にも注意をしつつ頑張っていきます！



↑夕食の写真。男女別で同じ方向を向き食事します。